

長研だより

No.12

発行日

平成30年 3月26日

研究発表会（6か月）を終えて



3月6日（火）、6か月の研究発表会が行われました。前日には、担当指導主事を前に発表の練習をしたり、長期研修生同士で指摘し合っ
て修正したりしながら準備をしていました。

発表会当日は、5人とも堂々と発表をやり遂
げました。発表後には、菅又次長兼教職教育課
長からの講評があり、長期研修生を代表して、
關谷教諭が謝辞を述べました。

発表会終了後、研究の成果物を持つての記念
撮影では、晴れ晴れとした笑顔を見せてくれま
した。発表、お疲れ様でした。

長期研修6か月生、閉講式を迎える

3月26日（月）、暖かい春の晴天の下、5人の長期研修
生を送り出すことができました。

閉講式では、6か月生一人一人に修了証が授与されまし
た。修了証授与の後、安藤所長から、現在の大きな教育改
革の中で、チーム学校として、組織的に取り組んでいかな
ければならぬこと、そして、その取組の中で、長期研修生
が作成した教材等を大いに活用してもらいたいこと、さら
に、長期研修生には、その組織を動かす要になって欲しい
ことが伝えられました。研修生代表の根本教諭の挨拶には、
センター職員や長期研修の仲間への感謝の思いが込められ
ていました。

職員はエントランスホールに集合し、5人の6か月の頑
張りに拍手を贈りました。センター職員は、今後も長期研
修生の活躍を見守っています。



本年度、長期研修の全てが終了しました。

次年度の平成30年度は、29名の長期研修生を迎える予定です。

